

災害時等の対応について【6月29日改訂】

岡崎市に、警報や避難情報が発表された場合の児童の登下校については、下記のとおりに対応しますので、通知させていただきます。

1 「暴風警報」「暴風雪警報」が発表された場合

警報について	登下校について
午前6時の時点で警報が発表されている場合	臨時休業とします。 ※警報が発表されていなくても、登校が危険だと判断した場合は、登校を見合わせてください。
授業中に警報が発表された場合	「速やかに下校」「保護者への引き渡し」「学校で待機し安全確保」等を、さくら連絡網でお知らせします。
登校・下校途中に警報が発表された場合	○登校中 原則そのまま登校し、その後引き渡し下校を行います。公共交通機関や道路の状況によっては、安全な場所に避難するか、自宅へ引き返します。 ○下校中 原則そのまま下校をします。公共交通機関や道路の状況によっては、安全な場所に避難するか、学校へ引き返します。

2 「特別警報」が発表された場合

警報について	登下校について
午前6時の時点で警報が発表されている場合	臨時休業とします。 ※警報が発表されていなくても、登校が危険だと判断した場合は、登校を見合わせてください。
授業中に警報が発表された場合	児童の生命及び安全を確保するため、学校留め置きとします。 ※災害の状況及び気象・交通機関・通学路等の状況に係る情報収集を行った上で、対応をさくら連絡網でお知らせします。

3 防災気象情報（避難情報）「河川氾濫・大雨・土砂災害・高潮」が発表された場合

避難情報等について	午前6時時点で発表されている場合	授業中に発表された場合
警戒レベル5 特別警報（緊急安全確保）	臨時休業	学校留め置き ※レベル5が解除され、安全を確認した後、保護者への引き渡し等
警戒レベル4 危険警報（避難指示）	臨時休業	学校留め置き ※安全を確認した後、保護者への引き渡し等
警戒レベル3 警報（高齢者等避難）	平常授業	平常授業
警戒レベル2 注意報	平常授業	平常授業
警戒レベル1 早期注意情報	平常授業	平常授業

4 「南海トラフ地震臨時情報」発表時 及び 地震発生時の場合

※南海トラフ地震臨時情報が発表された場合、また、発表されずに突然大地震が発生した場合には、以下のように対応します。

A 情報が発表されず、震度5 弱以上の地震が発生した場合

地震が発生したときの状況	対応
在宅時の場合	臨時休校とします。
在校時の場合	直ちに教育活動を中止。安全な場所に避難したのち、保護者への引き渡しを行います。すぐに引き渡しができない場合は、お迎えがあるまで待機させます。
登校・下校途中の場合	身の安全を守り、地震がおさまったら各家庭で決められた方法によって、安全に配慮しながら速やかに帰宅します。ただし、学校に向かったほうが安全であると判断した場合には、そのまま登校します。

B 南海トラフ地震臨時情報（キーワード）が発令された場合

キーワード	対応
ア 調査中	原則として、通常通りの教育活動を行います。
イ 巨大地震注意	原則として、通常通りの教育活動を行います。
ウ 巨大地震警戒	安全確保に留意しながら、原則として、通常通りの教育活動を行います。 児童の安全確保や今後の学校運営に関する協議等のため、臨時休校にしたり、保護者への引き渡しを行ったりする場合もあります。

5 その他

- 警報や避難情報（緊急安全確保・避難指示）が出ていなくても、登校が危険な場合には、学校独自の判断で休校にすることもあります。その場合はさくら連絡網でお知らせします。
- 登校が危険だと判断したときや、交通機関の途絶等により登校が困難なときは、保護者の判断で登校を見合わせてください。登校を見合わせる場合は、必ず学校に連絡をしてください。電話は大変混み合いますので、さくら連絡網での連絡にご協力ください。